

## 千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.85

【発行】千葉県テレビ伝道協力会  
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2  
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」  
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072  
E-mail: [chiba@life-line.tv](mailto:chiba@life-line.tv)  
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>  
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会 (PBA)  
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台  
2-1 OCCビル  
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650  
E-mail: [mail@pba-net.com](mailto:mail@pba-net.com)  
ホームページ <http://www.pba-net.com>  
でんわ世の光 03-3291-9061

### 「生きる」

インマヌエル安食キリスト教会牧師 長谷美代子

夏の終わり、再び日が照りはじめて蝉の音が聞こえてきました。「もう終わり、最後のチャンスだ！」とばかりに小さい体から精一杯の音が、蝉たちの生きる証として響きわたりました。

私たち人間にとって「今、私は生きているぞ！」という証は为什么呢。人の生にとって一番大切なものは何でしょうか。元気なら、仕事に、勉強に、奉仕に・・・と力を注ぎ楽しみ、評価され、認められることもあるでしょう。自分の計画や努力が実を結び、拍手されることもあるでしょう。それが生きる証でしょうか。

ある午後のことでした。私は寝たきりの方をお見舞いすることにしていましたが、躊躇しました。その方は若くして体の自由を失いました。手足を動かさず、食事は口からできず、声もできません。残されたのは聞くことと見ることで、目の表情でご自分の意思や感情を訴えます。この方をどのようにして慰め励ませばよいのかと、重い心で祈りながら歩きました。そして、私は考え違いをしていたことに気がつきました。詩人は歌っています。

私はあらゆるときに主をほめたたえる。

生きているかぎり、主をほめたたえよう。

いのちのあるかぎり、私の神にほめ歌を歌おう。

主はとこしえまでも続べ治められる。

詩篇 146:2,10

「私たちが」ではなく「神が」、神のご支配の中で今日の世界の中で私たちを生かし、私たちをとおして神の栄光を表して下さるのだ、贖いによって神が私たちの中に生きてくださるという信仰、これが一番大切なことであつたと。お見舞いごとに「主われを愛す 主は強ければ 我弱くとも恐れはあらじ」と歌ってきたのですが、まさに深い真理がこめられていたのです。

成績が良くなければ価値はないと切り捨て、傷つけ合う現代の流れの中に、「ライフ・ライン」の番組はまさにいのちの水を注ぎ込む役割をしています。クリスチャンの背後におられる神を人々が気付くことができるよう、だれでも心を開くならイエス様にお会いできるとのメッセージに応答する人が起きよう祈りましょう。私たちの地上のいのちも終わりの日がきます。神からお預かりしている金銭やチャンスを喜んで捧げ、収穫の喜びをともに楽しめようように。

お茶の間に福音！

毎週土曜朝7時は、千葉テレビ「ライフ・ライン」でお楽しみ下さい。